

「一般社団法人新しい自治体財政を考える研究会」設立記念

「財政見える化ダッシュボード」無料導入キャンペーンを開始

～2022年9月13日スタート！10自治体限定～

自治体の予算編成業務のアップデートシステムなどを開発する株式会社 WiseVine（本社：神奈川県横浜市西区、代表：吉本翔生）は、代表の吉本が理事を務める「一般社団法人新しい自治体財政を考える研究会」の設立を記念し、2022年9月13日（火）より、自治体の事務事業データを多角的・時間軸毎に閲覧・比較・分析ができる Web サイト「財政見える化ダッシュボード」の無料導入キャンペーンを開始します。

キャンペーン 概要

- 開始日：2022年9月13日（火）
- 無料提供数：10自治体
- 申込方法：株式会社 WiseVine または一般社団法人新しい自治体財政を考える研究会 の公式ホームページのお問い合わせフォームより申し込み。
株式会社 WiseVine 公式ホームページお問い合わせフォーム
<https://corp.wise-vine.com/contact-1>
一般社団法人新しい自治体財政を考える研究会 公式ホームページお問い合わせフォーム
https://docs.google.com/forms/d/1-gdWR969c44D4zmT_i4V3h9fUMSiRaDhbj_1Cblf6i8/edit
- 詳細：<https://corp.wise-vine.com/blog/2022/8/12>

「財政見える化ダッシュボード」概要

自治体の事務事業データを多角的・時間軸毎に閲覧・比較・分析ができる Web サイトで、横浜市役所とともに開発しました。知りたい情報にピンポイントで辿り着ける「分かりやすさ」を追求し、直感的に情報をキャッチできるだけでなく、株式会社 WiseVine 独自のアルゴリズムで政策・施策・事務事業を一般名称化し、平易な言葉でカテゴライズすることで、市民や議会への説明・理解を促進することも意識しています。

また、過去数年分の事務事業情報を取り入れるため、年度間比較や政策間比較が容易になり、自治体職員の業務に活用することもできます。

横浜市財政見える化ダッシュボード

<https://zaiseidashboard.city.yokohama.lg.jp/>

一般社団法人新しい自治体財政を考える研究会 概要

2021年6月より任意団体「新しい自治体財政を考える研究会」として全国の自治体財政課職員の皆さんと一緒に自治体財政、とりわけ予算編成についての研究活動を行っていましたが、自治体職員の皆さんがより一層、安心して参加できる組織体制を整えるため、2022年8月5日付で「一般社団法人新しい自治体財政を考える研究会」を設立しました。

一般社団法人新しい自治体財政を考える研究会 公式ホームページ

<https://new-zaiseikenkyukai.com/>

株式会社 WiseVine 概要

法人名：株式会社 WiseVine

本社所在地：〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 3-7-1 OceanGate8 階

代表取締役社長：吉本翔生

設立：2018年3月

事業内容：地方自治体、中央官庁向けの各種施策策定に係るコンサルティング、ソフトウェア提供

HP：<https://corp.wise-vine.com/company1>

お客様からのお問い合わせ先

株式会社 WiseVine 「財政見える化ダッシュボード」担当 丸山 修平

メールアドレス：shuhei.maruyama@wise-vine.com

本リリースに関する報道お問い合わせ先

株式会社 WiseVine 広報担当 小澤 華奈

TEL：050-1741-2326

メールアドレス：kana.ozawa@wise-vine.com